



2020年6月17日
東京モノレール株式会社

2020年7月3日（金） 「HANEDA INNOVATION CITY」 オープンに合わせ
エイチアイシティぐち
 天空橋駅に施設直結の改札口「H | City口」を新設します

東京モノレール株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：伊藤悦郎）は、羽田みらい開発株式会社と連携し、2020年7月3日（金）にオープンする大規模複合施設「HANEDA INNOVATION CITY」（略称：HICity（エイチ・アイ・シティ）以下、HICity）の開業に合わせ、同日に天空橋駅に同施設と直結する新改札口「HICity口」を新設します。

HICityは世界をリードする国際産業拠点として、「先端」産業を核とした企業を集積し、多彩な日本「文化」を発信する大規模複合施設です。新改札口により東京モノレール天空橋駅下りホームからHICityへ直接結ばれ、便利で快適なアクセスが誕生します。

また、天空橋駅がHICityの最寄り駅として分かりやすく、多くのお客さまに東京モノレールとHICityが親しまれることを目的に、駅名標の下に施設名称看板を並べる新たな取り組みも実施します。

東京モノレールでは、お客さまの感動舞台として、今後も選び続けていただけるように様々な施策を推進してまいります。

1 「HICity口」改札の新設

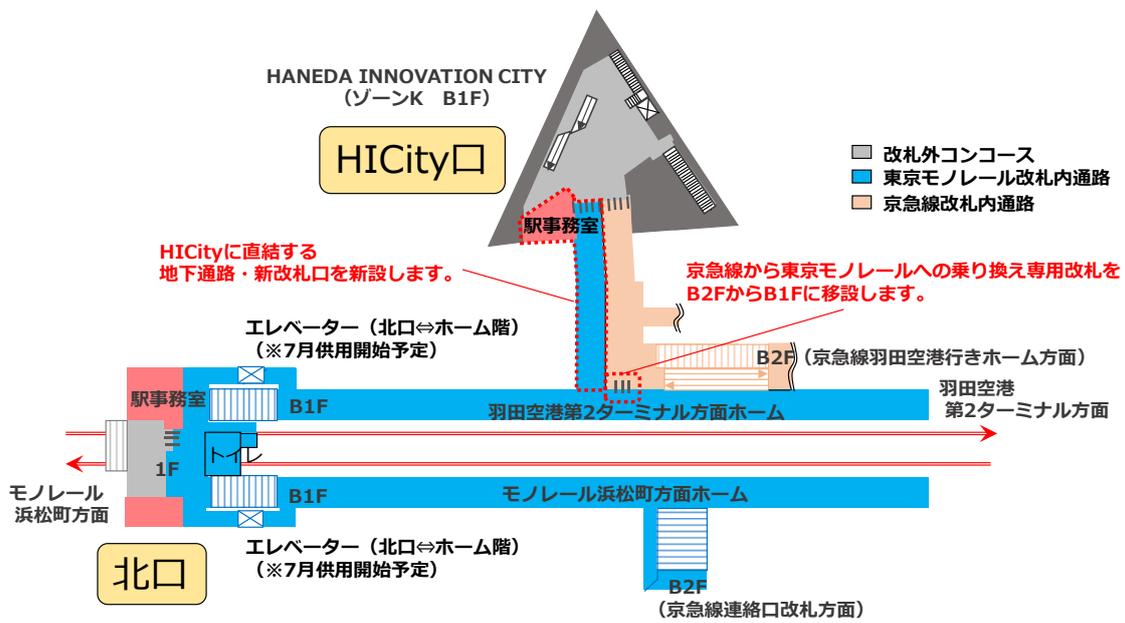
2020年7月3日（金） 初電から

※「HICity口」の新設に合わせ、東京モノレール下りホーム側の京急線乗換専用通路を改修し、連絡改札口をB2階からB1階へ移設します。また、本連絡改札口の運用時間帯を従来の7:00～11:00からモノレール初電～終電までに拡大します。

※「HICity口」の使用開始に合わせて、従来の改札名称を「北口」といたします。



<新改札口イメージ>



＜天空橋駅 構内図＞

2 駅名標下への施設名称看板の並記

- (1) 施設名標記 HANEDA INNOVATION CITY
- (2) 設置場所 天空橋駅ホーム内駅名標下(上りホーム2箇所、下りホーム2箇所)
- (3) 設置開始 2020年6月25日(木) 初電から



＜イメージ＞

以上

参考

「HANEDA INNOVATION CITY」について

- (1) 事業主体 羽田みらい開発株式会社
[出資企業 9 社]
鹿島建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、
京浜急行電鉄株式会社、日本空港ビルデング株式会社、
空港施設株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、
東京モノレール株式会社、野村不動産パートナーズ株式会社、
富士フイルム株式会社
- (2) 所在地 東京都大田区羽田空港一丁目 1 番 4 号
- (3) 交通 東京モノレール羽田空港線・京浜急行電鉄空港線「天空橋駅」直結
- (4) 敷地面積 約 5.9ha
- (5) 延床面積 約 131,000 m²
- (6) 主要用途 研究開発施設（ラボ・大規模オフィス）、先端医療研究センター、
会議場、イベントホール、日本文化体験施設、飲食施設、
研究・研修滞在施設、水素ステーション等
- (7) スケジュール 2020 年 7 月 3 日（金）開業
2022 年グランドオープン（予定）



< 「HANEDA INNOVATION CITY」 外観イメージ >

※本プレスリリース内の画像・図は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。